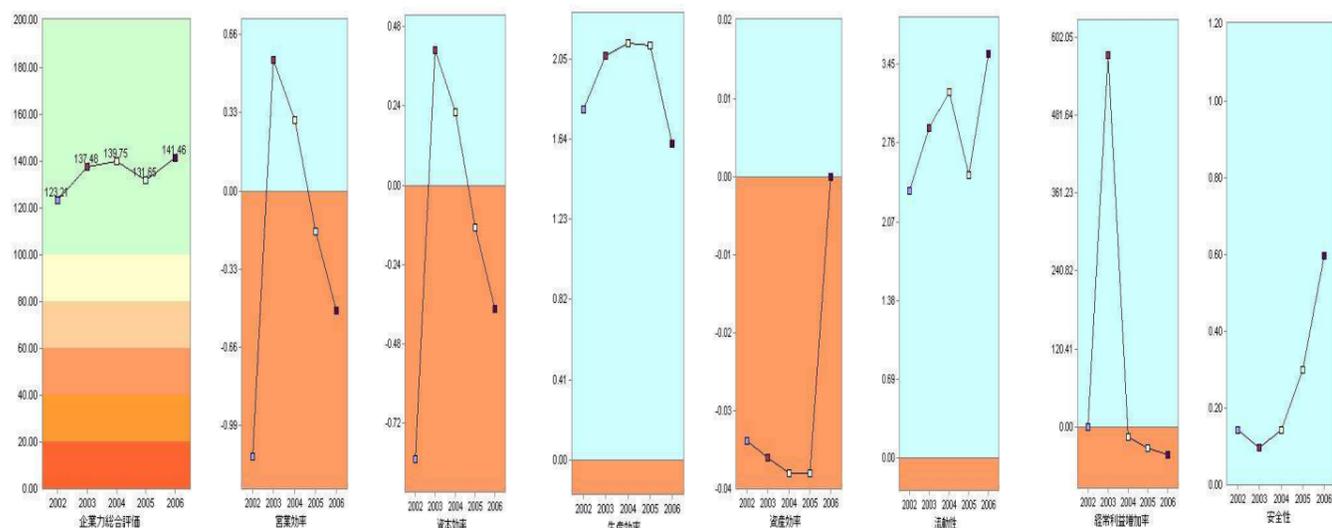


今回は、G a k k e n で知られている株式会社学習研究社を分析して見ましょう。株式会社学習研究社は教育を中心とした日本の出版社で、学研教室という学習塾も経営しています。『中学コース』『科学と学習』等の教育雑誌、参考書、辞書、辞典等教育関係の出版を中心に発展した出版社です。学習雑誌は書店を通さず、小学校の教室で教師が集金し教師が配布するという販売システムをしていましたが、1971 年日本消費者連盟の「学校を商売の場所にするな」という批判により廃止、配達員が直接家庭に届ける直販制をとって勢力を伸ばしました。かつては玩具事業も手がけていましたが、2006 年 3 月に子会社「学研ステイフル」と、「学研トイズ」に分割・移管しています。2004 年 7 月には子会社の「立風書房」(りっふうしょぼう)を吸収合併しました。また、2005 年秋にはかつて子会社であった学研クレジットを、MBO で NIF ベンチャーズ系の投資会社に売却しました。

【総合評価】 【営業効率】 【資本効率】 【生産効率】 【資産効率】 【流動性】 【経常利益増加率】 【安全性】



まずは、資産効率の指標を見てみましょう。

	2002 年	2003 年	2004 年	2005 年	2006 年
棚卸資産	15,174,000,000	16,826,000,000	15,875,000,000	15,336,000,000	15,386,000,000
売上債権	119,004,000,000	123,690,000,000	120,628,000,000	112,180,000,000	26,451,000,000
買入債務	18,335,000,000	15,750,000,000	14,811,000,000	15,301,000,000	11,980,000,000
売上高合計	109,198,000,000	103,764,000,000	99,540,000,000	93,339,000,000	84,211,000,000
月商	9,099,833,333	8,647,000,000	8,295,000,000	7,778,250,000	7,017,583,333
棚卸資産回転期間	1.67	1.95	1.91	1.97	2.19
売上債権回転期間	13.08	14.30	14.54	14.42	3.77
買入債務回転期間	2.01	1.82	1.79	1.97	1.71

売上債権回転期間が 14.42 から 3.77 へと正常化しています。

次は、成長性の指標を見てみましょう。

	経常利益増加率	売上増加率	総資本増加率	従業員増加率	
経常利益	407,000,000	2,748,000,000	2,317,000,000	1,570,000,000	878,000,000
売上高合計	109,198,000,000	103,764,000,000	99,540,000,000	93,339,000,000	84,211,000,000
資産合計	183,872,000,000	182,498,000,000	182,987,000,000	171,296,000,000	81,174,000,000
総従業員数	3,536	3,035	2,886	2,716	2,387

成長性が急激にダウンしてきていることに気づかれるはずです。営業効率が非常に悪化してきているため、リストラを行っているのでしょう。

売上高合計	109,198,000,000	103,764,000,000	99,540,000,000	93,339,000,000	84,211,000,000
売上総利益	42,060,000,000	42,174,000,000	40,832,000,000	38,629,000,000	34,200,000,000
売上高総利益率	38.52	40.64	41.02	41.39	40.61
営業利益	1,135,000,000	3,564,000,000	2,843,000,000	1,949,000,000	1,233,000,000
売上高営業利益率	1.04	3.43	2.86	2.09	1.46

安全性、流動性を良くして営業効率、成長性の悪化を補う戦略です。抜本的な対策ではありませんが一応の評価できると思います。

自己資本比率	23.36	23.48	25.62	27.75	53.16
流動比率	204.69	228.74	243.23	209.36	265.86
当座比率	170.96	202.33	216.81	185.89	190.78
現金預金比率	31.36	30.98	38.58	33.16	66.46

まとめ

企業力を下げている会社が、リストラでしのぎ、資金を得て次の手を打つ手順が見てとれます。企業は順風のときばかりではありません。他社事例は自社の経営計画のシミュレーションと考え、ウォッチします。

編集後記 吹雪の日山へ、きのこ狩りに行くのはやめましょう。家を片付け、使えそうなものを見つけ、いらぬものを処分して次の仕事のスペースを確保します。棚の隅っこから乾麺でも出てくるかも \(\wedge\)/ 喜んでいただきましょう!!!

文責 JY

〒541-0054 大阪市中央区南本町 2-3-12 エイディビル 12 階 株式会社 SPLENDID21

tel 06-6265-8621 fax 06-4964-4164 info@sp-21.com URL <http://www.sp-21.com>